



今日の表紙 今市少年少女合唱団 定期演奏会



2月19日(日)に今市文化会館で、今市少年少女合唱団(以下、合唱団)第30回定期演奏会が開催されました。

演奏会は3部構成で、第1部は、合唱と総勢280名によるミュージカル曲「祈り」の合唱。復興を目指している東日本大震災被災者への思いを込めて、合唱団と市民有志などが力強く歌い上げました。

第2部の宇都宮市出身のエレクトーン奏者、倉沢大樹さんによる演奏会では、演歌やロック調に編曲されたアニメ主題歌の演奏やクイズに、観客は大喜びでした。

第3部は、合唱団によるオリジナル脚本のオペレッタ「母なる大地」。自然を守る妖精たちが、森を開発しようとする人間を改心させる物語で、かわいらしい妖精と人間のコミカルな演技に、会場は感動と笑いに包まれました。表紙は、オペレッタの1シーンです。



きぬ姫まつりは3月31日(土)まで実施され、楯岩鬼怒姫神社参道のライトアップなども行われています。



日光ウインターマウンテンフェスティバル2012

2月25日(土)・26日(日)の2日間、湯西川温泉かまくら祭本会場で、「日光ウインターマウンテンフェスティバル2012」が開催されました。

25日には、雪を固めて作った特製コースをエアボードで滑走し、前方の崖ギリギリの距離で止まることを競う「チキチキキンレース」が行われ、総勢19名が参加しました。

レースの結果は、大人たちが次々と崖下に転落し失格となる中、地元湯西川の小学生の山口瑠菜さん(左下の写真右)が優勝し、観光に来ていた小学生の森愛美さん(千葉県山武市、同左)が準優勝でした。二人は共に、崖を半ば越えてストップし、抜群のポディーバランスで、転落をまぬがれました。表彰式では、二人の勇気と技に惜しめない拍手が送られました。

きぬ姫まつり

2月28日(火)〜3月4日(日)、きぬ姫まつりの一環として、鬼怒川温泉駅前の鬼怒川・川治温泉旅館協同組合で「つるし雛まつり」が開催されました。

会場には、旅館やホテルの女将により鶴や花、ウサギ、手まりなどのつるし雛が飾られ、色とりどりのつるし雛で来訪者をもてなしました。期間中、つるし雛づくりの無料体験や、押し花キャンドル



花市・全日本しもつかれコンテスト

2月11日(土・祝)、今市中心市街地大通りを主会場に花市が開催されました。天候に恵まれた会場には、だるまや熊手などの縁起物や植木、食べ物を売る露店が所狭しと立ち並び、多くの人でにぎわいました。イベント会場では、恒例の餅つきやステージライブが行われた他、今年は那珂湊被災地支援事業として、あんこう鍋の無料サービスや水産加工品の販売も行われ、長蛇の列ができていました。

また全日本しもつかれコンテストも開催され、県内から30点が出品。会場を訪れた60名以上の方が自慢の味に舌鼓を打ちました。そのうちの40名ほどが審査した結果、第12代鉄人に輝いたのは、23番の渡邊和子さん(土沢)。「6度目の出品です。今年は三男が初めて食べてくれて、アドバイスをくれるなど、今まで以上に家族の応援と協力がありました」と涙ぐみながら喜びを語ってくれました。

冬牡丹室内庭園

2月15日(水)〜21日(火)、今市宿市緑ひろばで冬牡丹室内庭園が開催されました。冬牡丹は、春牡丹と同じ品種を冬に開花するよう



に手間暇かけて育てたものです。春夏秋冬をイメージして演出された会場には、牡丹の名産地である島根県大根島から運ばれた160鉢の色とりどりの牡丹が庭園風に配置され、大輪の花を咲かせていました。7日間で約3,000名が来園し、花のない時期に見事に咲いた冬牡丹に見入っていました。



雪灯里

11回目の開催となった湯元温泉の雪灯里は、例年とは異なり、2月中の毎日午後5時〜9時ごろにライトアップが行われました。

夜景評論家の丸々もと氏が演出を行った今年の会場では、雪に映える3色に変わる光や蛍を模した光が、会場を訪れた大勢の人を包みました。

日光キャンドルページェント2012



2月10日(金)〜14日(火)に、憾満ガ淵と含満街区公園で、日光キャンドルページェント2012が開催されました。「日光冬祭」として開催された今年は、Candle JUNE(キャンドル・ジュン)さんによるキャンドルアートや鍵屋による花火が加わり、3,500個のろうそくが灯る会場は、幻想的な空間となりました。

最近、東京から日光へ引っ越してきたという女性は、「東京にいた時、キャンドル・ジュンさんの事務所近くで仕事をしていて、前から彼の作品に興味がありました。偶然にも、夫の地元である日光で、その作品を見ることができてうれしいです」と話してくれました。

初日の様子がマスコミなどに取り上げられたこともあり、期間中は例年を大幅に上回る約12,000人が会場を訪れました。

